

令和7年度
活動報告

3月17日18:30～

地域おこし協力隊 鳥獣対策コーディネーター 渡邊明央

自己紹介

渡邊 明央(わたなべ あきお)

「鳥獣対策コーディネーター」

→地域住民や実施隊と連携しながら
現場対応・環境整備、住民の意識向上、
次代の有害鳥獣対策の担い手の育成のための取り組み

○出身:新潟県新潟市

○着任日:R7.4.1~

○地域おこし協力隊になった訳:

猟師になりたい、地域とかかわる仕事がしたい、という思いから地域おこし協力隊に

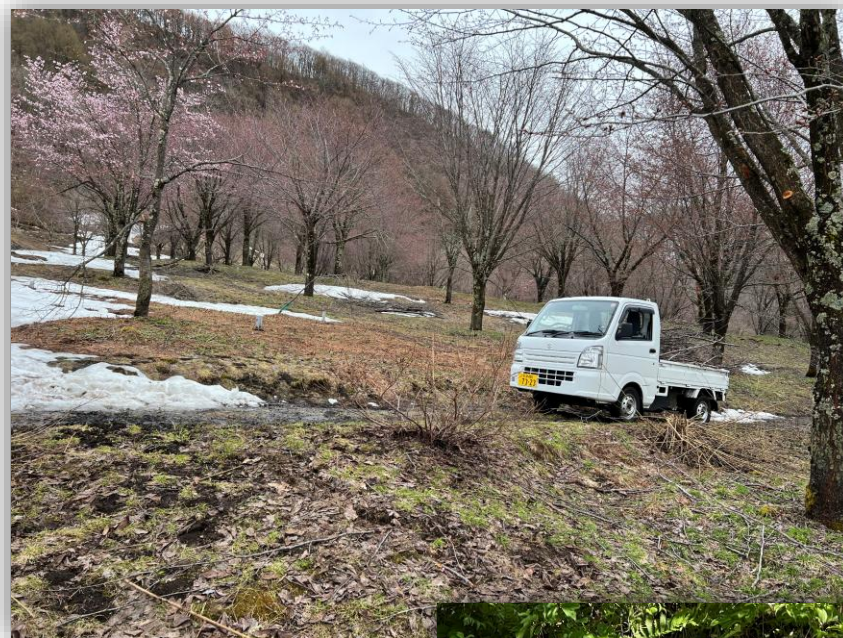


活動報告



春(4~5月)

- 桜峠の保全作業・電柵設置
- 第14回3町村意見交換会
- センサーカメラ管理



夏(6~8月)

- 実施隊との活動
(わな設置同行、見回り同行、捕獲現場対応)
- 被害相談対応
- 鳥獣対策関係の研修会に参加
- 地区の柵設置手伝い

- (個人)わな免許取得



秋(9~11月)

- センサーカメラ設置管理
 - 鳥獣対策の研修会に参加
 - 第15回意見交換会
 - 地域の担い手文化彩(参加者)
 - 植樹祭手伝い
 - 狩猟解禁日一斉指導取締
-
- (個人)猟友会所属&狩猟者登録
 - (個人)(村の)創業塾受講



冬(12~2月)

- 鳥獣対策の研修会に参加
- 第16回意見交換会
- クマ出没対応(土合)
- 緊急銃猟訓練(郡山市)
- 曾原地区クマ緊急銃猟

- (個人)ハンタースクール
- (個人)(村の)創業塾受講





いろいろありましたが、まとめると

「受」な1年目

今後の取り組みについて

「受」な1年目から、「動」な2年目に

○協力員として活動

○被害相談対応

○鳥獣対策の講習(のようなもの)を開きたい(内容未定)

○「相談するほどでもないけど誰かに話したい」「対策とかはいいから、話を聞いてほしい」そういった方に向けた取り組みとして、「鳥獣目安箱(仮)」を考えております。

卒隊後もこの村に定着することを目指して活動していきます

村民の皆様へ

北塩原村にきて1年が経ちました。

未経験からの活動のため戸惑うことも多く、手探りの1年目でしたが、「地域おこし協力隊」として過ごす日々と「村民」として過ごす日々のどちらも居心地がよく、関わる人すべてに良くしてもらえたからだと思います。

2年目も地域おこし協力隊として、村民として地域に関わりながら活動してまいりたいと思っています。

引き続きよろしくお願いいたします。